

OMRON

SNMP/Webカード (SC20G)インストールガイド

For Ver2.x

Rev C

SNMP/Webカード(SC20G)

(For Ver2.x)

インストールガイド

オムロン株式会社

電子機器事業本部

OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) イnstルガ イト**

For Ver2.x

Rev C

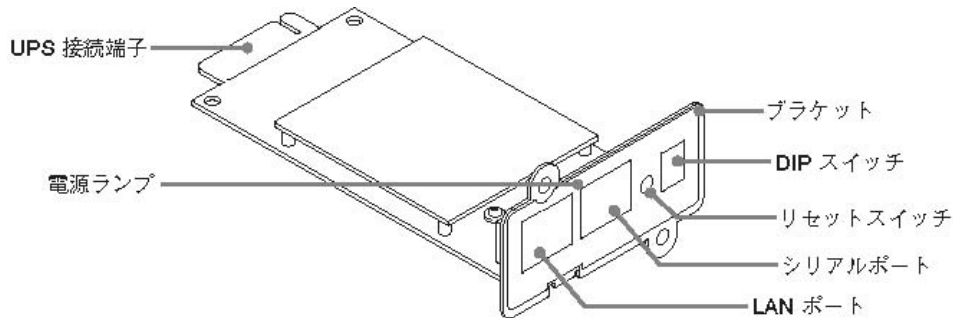
【目次】

1. 本体各部の名称	3
2. ブラケットの交換	3
3. SNMP/WEBカードの挿入.....	3
4. UPSとコンピュータを接続する.....	4
5. SNMP/WEBカード(SC20G)のネットワーク設定.....	7
6. SNMP/WEBカード(SC20G)の設定画面表示方法.....	13
7. UPSシャットダウン設定	14
8. スケジュール運転設定	17
9. スクリプトシャットダウン設定	19
10. シャットダウン動作の確認.....	25

OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) イnstall ガイ ド**

For Ver2.x

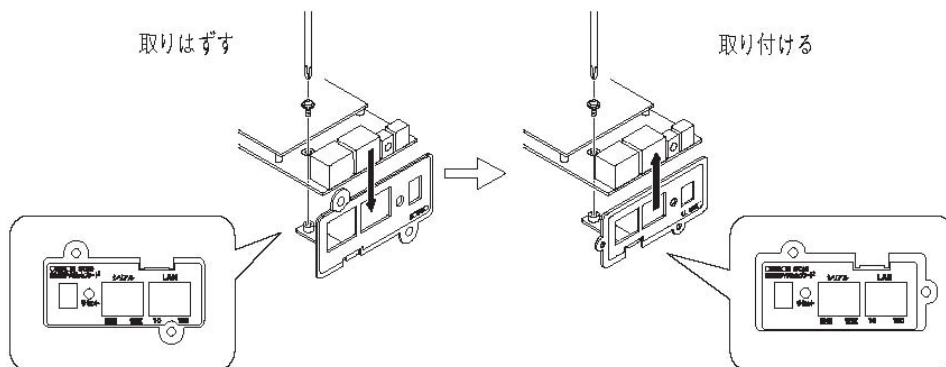
Rev C

1. 本体各部の名称**2. ブラケットの交換**

必要によりブラケットの交換を行います。

※BU50SW、BU75SW、BU100SW、BU150SW、BU1002SW、BU3002SW、BU100RW、BU200RW、BU300RW、BN50S、BN75S、BN100S、BN150S、BN220S、BN300Sに接続する場合は、交換不要です。

※BN100XR、BN150XR、BN240XRに接続する場合は、付属の専用ブラケットに交換してください。

**3. SNMP/Web カードの挿入**

1. UPSの電源がOFFになっていること、AC入力ケーブルがコンセントや端子盤から外され電力が切れている状態であることを確認してください。

2. 本製品の背面にある2つのDIPスイッチがいずれもOFFになっていることを確認してください。

3. UPSの接点信号入出力カードまたは「信号カード増設」スロットのカバーのネジ2本外し、スロットに本製品をしっかり差し込み、ネジ留めしてください。

※スロットの位置、挿入時の向きは、UPSの型式により異なります。詳細はUPS取扱説明書をご参照ください。

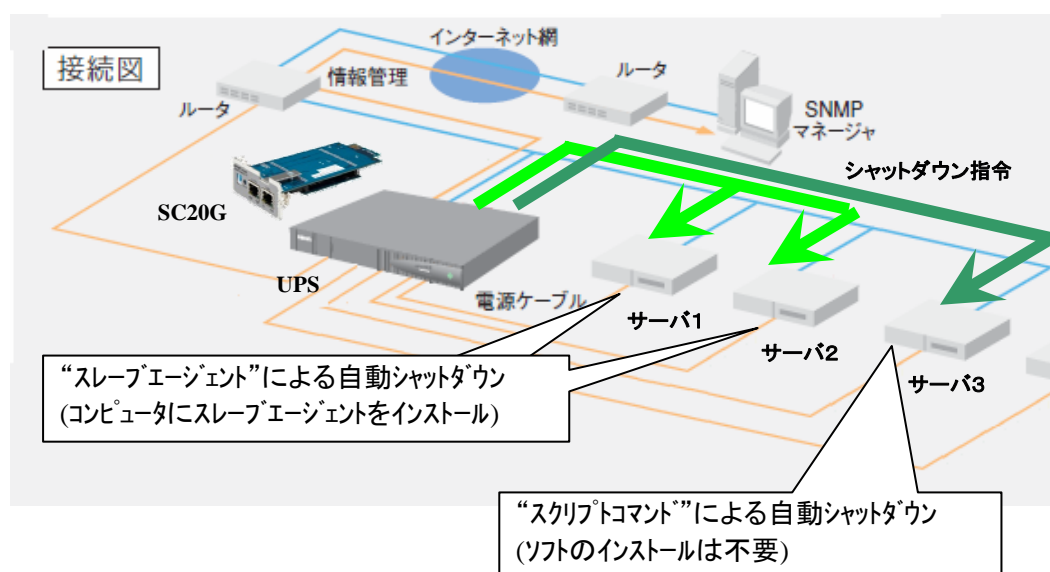
4. UPSを電源コンセントにつなぎ「電源」スイッチをONにしてください。

4. UPSとコンピュータを接続する

SNMP/Web カード(SC20G)が装着されたUPSとシャットダウンさせたいコンピュータをLAN 接続する必要があります。構成例を参考に、UPSとコンピュータを接続してください。

※コンピュータに「PowerAct Pro スレブエージェント」をインストールする、もしくは SNMP/Web カード(SC20G)よりスクリプトコマンドを発行させることにより、コンピュータを自動シャットダウンさせることができます。PowerAct Pro スレブエージェントのインストール方法については別紙のインストールガイドを参照ください。

※もし、同一セグメントでネットワーク接続できない場合はコンピュータにネットワークインターフェースカードを追加するなどして LAN ポートを増設し、同一セグメントに属するよう設定して下さい。



[参考1] マスターエージェント と スレーブエージェントについて

● マスターエージェント

UPS を、RS232C または USB にて直接制御するサーバ・パソコンにインストールされる。

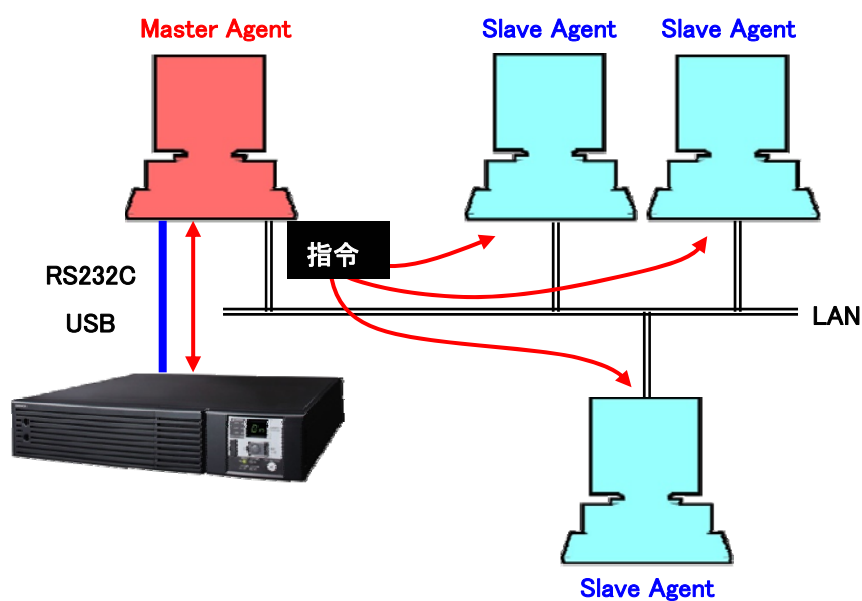
UPS の監視/制御、LAN上につながるサーバ・パソコンの起動/停止をも一元的に管理。

UPSに実装して使用される「SC20G」も、UPSを直接制御するため、マスターエージェントとして機能する。

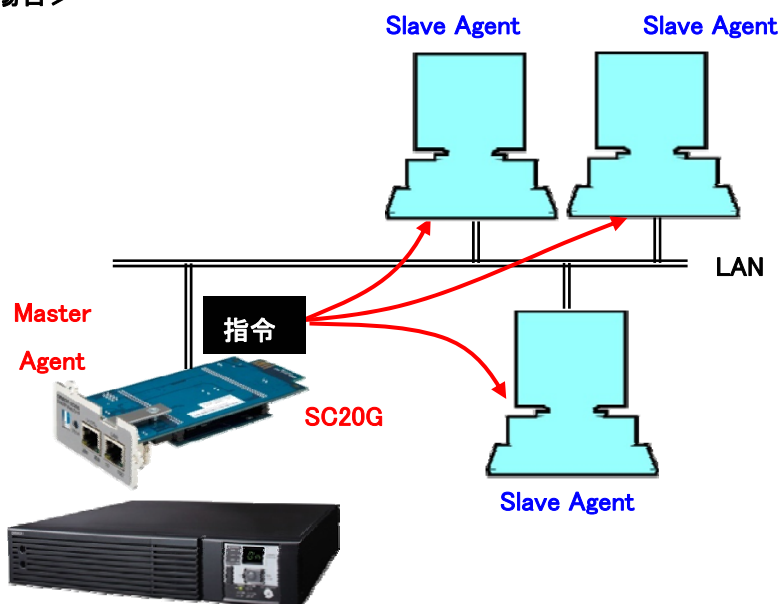
● スレーブエージェント

マスターエージェントからの指令に基づき、サーバ・パソコンをシャットダウンする。UPS の制御は行わない。

<PowerAct Pro の場合>



<SC20G の場合>



OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) インストールガイド**

For Ver2.x

Rev C

[参考2] 仮想 OS の場合のシステム構成について

仮想 OS の場合は、ホスト側に PowerAct Pro をインストールしてください。ゲスト OS 側にはインストールは不要です。ゲスト OS はホスト経由で自動的に“保存”状態(休止状態)でシャットダウンされます。再起動時は、シャットダウンする前の状態で、各ゲスト OS が起動されます。

●Hyper-V の場合

マスターエージェント/スレーブエージェントともにインストール可能です。

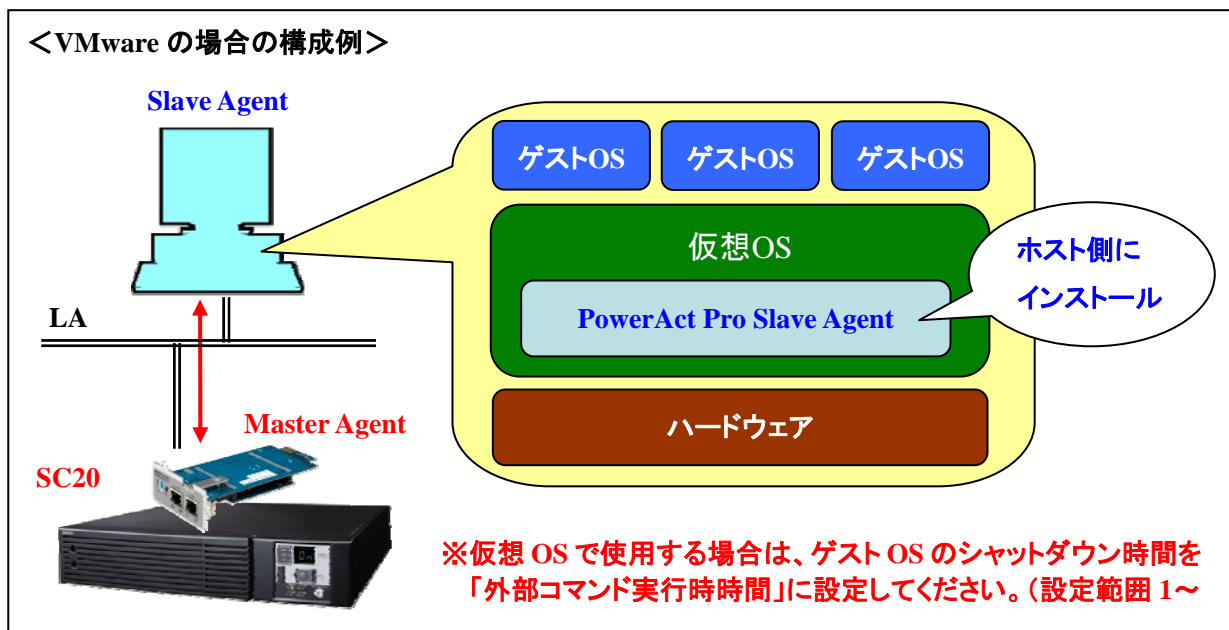
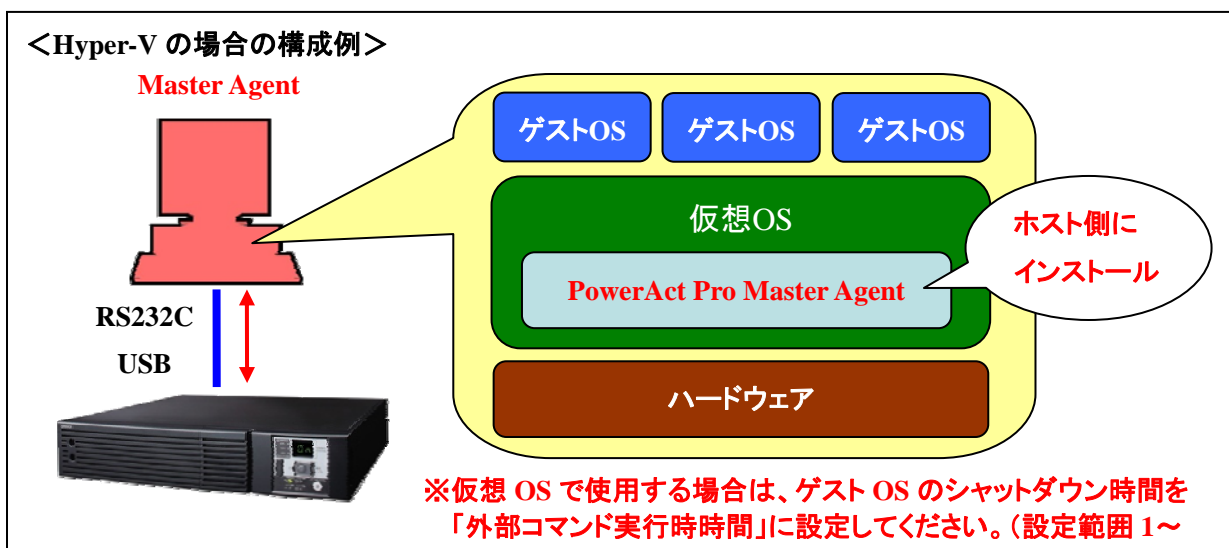
マスターエージェントをインストールする場合は、RS232C/USB で接続してください。

スレーブエージェントをインストールする場合は、マスターエージェントとして SC20G が必要です。

●VMware の場合

スレーブエージェントのみインストール可能です。(マスターエージェントは対応しておりません)

スレーブエージェントをインストールする場合は、マスターエージェントとして SC20G が必要です。



OMRON	SNMP/Webカード (SC20G) インストールガイド	
	For Ver2.x	Rev C

5. SNMP/Webカード(SC20G)のネットワーク設定

SNMP/Webカード(SC20G)のネットワーク設定を行ないます。

※本製品の固定IPアドレス初期値は「192.168.2.150」に設定されています。

固定IPアドレスの変更は、「方法 1:シリアルポート経由」または「方法 2:Telnet経由」の、「[SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu]」から行なってください。

■方法1:シリアルポート経由

1. 設定用コンピュータ(Windows)を準備し、「電源」スイッチをON後ログインします。
2. SNMP/Webカード(SC20G)に付属のシリアル接続ケーブルを使用して、SNMP/Webカード(SC20G)のシリアルポートと設定用コンピュータを接続してください。
3. [スタート]をクリックして、[プログラム]→[アクセサリ]→[通信]→[ハイパーターミナル]を選択して、ハイパーターミナルを起動してください。
※ハイパーターミナルがインストールされていない場合は、Windowsの[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]→[コンポーネントの追加と削除]よりハイパーターミナルをインストールしてください。
4. 次の画面が表示されるので、適当な名称を入力してください。
 入力後、[OK]をクリックしてください。ここでは例として「SNMP-Webカード」と入力しています。



5. シリアル接続ケーブルをつないだCOMポート名 (例: COM1)を選択した後、[OK]をクリックしてください。



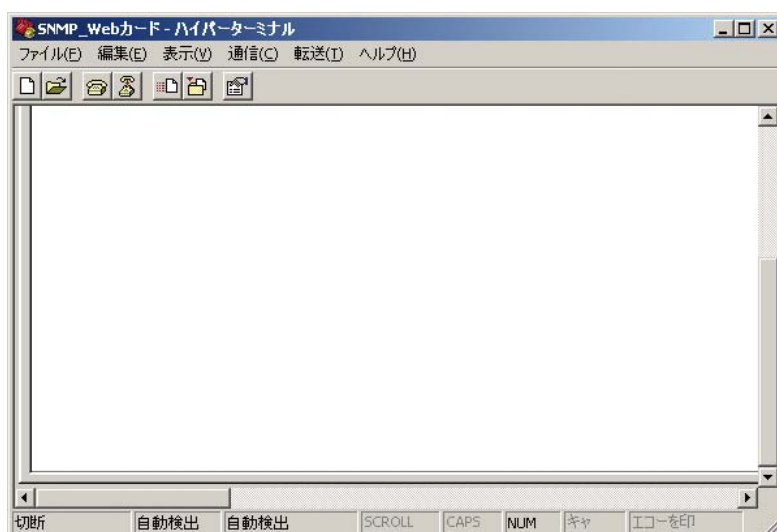
OMRON	SNMP/Web カード (SC20G) インストールガイド	
	For Ver2.x	Rev C

6. 設定したCOMポートのプロパティを設定するための画面が表示されますので、以下のように設定してください。



ビット/秒	9600
データビット	8
パリティ	なし
ストップビット	1
フロー制御	なし

7. [OK]をクリックすると、ハイパーターミナルの画面が表示されます。



8. Enterキーを押してください。

9. 次に以下のパスワード入力画面が表示されますので、「admin」と入力してください。

```

=====
|           [ SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu ]           |
=====
Enter Password: *****

```

A red arrow points to the asterisks in the password prompt.


OMRON	SNMP/Web カード (SC20G) イnstルガ イド	
	For Ver2.x	Rev C

10. [SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu]の項目が表示されます。
「1」を入力すると、[SNMP-Web-Card Configuration Menu]が表示されます。

```

+-----+
| [ SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu ] |
+-----+
1. SNMP-Web-Card Configuration
2. UPS Parameters
3. Access Control Table
4. Trap Receiver Table
5. Reset Configuration To Default
6. Restart Agent
0. Exit
Please Enter Your Choice => 1

```




11. さらに「1」を入力してください。

```

+-----+
| [ SNMP-Web-Card Configuration Menu ] |
+-----+
1. System Group
2. Control Group
3. Parameter Group
4. Email Group
0. Return to previous menu
Please Enter Your Choice => 1

```



12. [System Group Configuration Menu]が表示され、SNMP/Webカードのネットワーク関連の現在の設定値の一覧が表示されます。

```

+-----+
| [ System Group Configuration Menu ] |
+-----+
SNMP Agent Version : 2.00 (Release Date: 2008-11-07)
Ethernet address : 00 E0 D8 11 29 90
1. Ip Address : 192.168.2.150
2. Gateway Address : 192.168.2.1
3. Network Mask : 255.255.255.0
4. Date and Time
0. Return to previous menu
Please Enter Your Choice =>

```

※変更したい項目の番号を入力しエンターを押してください。次に設定したい値を入力してください。

13. 画面表示に従って操作し、設定メニューを終了してください。

14. メニューバーの [ファイル] をクリックし、[ハイパーターミナルの終了] をクリックしてください。

※ハイパーターミナルの終了時に“接続を保存しますか？”と聞いてきます。接続設定を保存しておく、次回設定される時に、4～6 項の作業を省略することができます。

※シャットダウン関連の機能を除きほとんどの機能をシリアルポート経由で設定することが可能です。設定内容の詳細については同梱のCD-ROM内の取扱説明書をご参照ください。

■方法 2: Telnet 経由

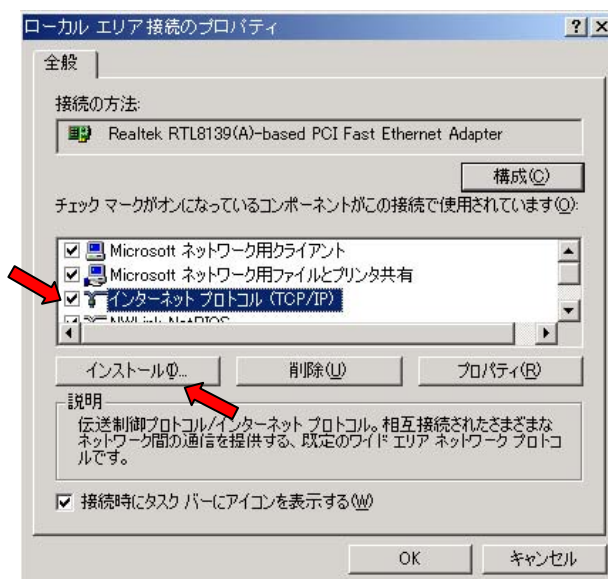
<TCP/IPのインストール&設定>

設定用コンピュータで以下の通りTCP/IPを設定してください。

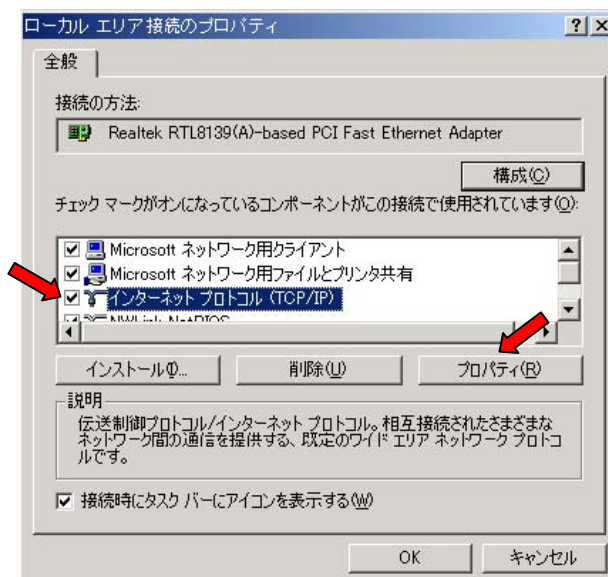
1. [スタート]をクリックした後、[設定]→[ネットワークとダイヤルアップ接続]を選択してください。
2. 次に[ローカルエリア接続]を右クリックして、[プロパティ]を選択してください。
3. コンポーネントの一覧で、[インターネット プロトコル(TCP/IP)]がチェックされていることを確認してください。

※[インターネット プロトコル(TCP/IP)]がチェックされていない場合は、チェックしてください。

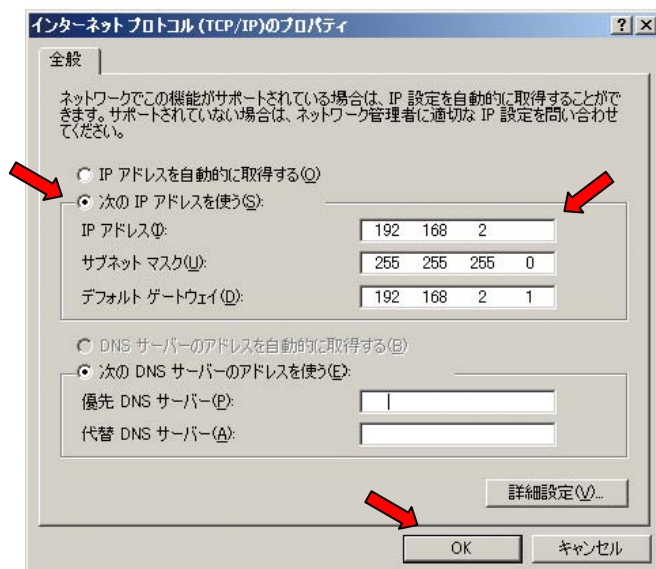
※[インターネット プロトコル(TCP/IP)]が表示されていない場合は、[インストール]をクリックしてTCP/IPをインストールしてください。



4. [インターネット プロトコル(TCP/IP)]を選択した後、[プロパティ]をクリックしてください。



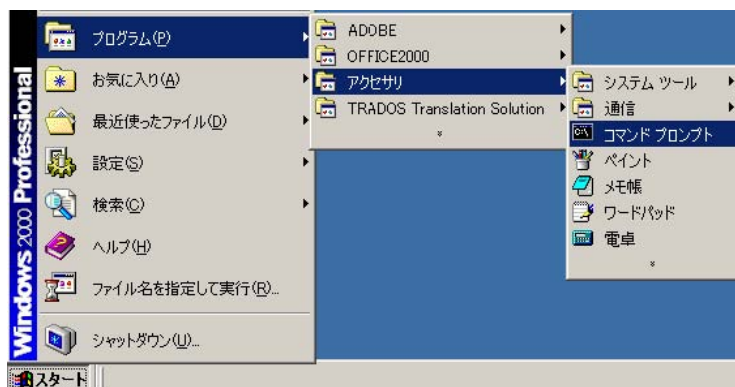
5. [次のIPアドレスを使う] をチェックしてください。IPアドレス欄、サブネットマスク欄、デフォルトゲートウェイ欄を以下の通りに設定して[OK]をクリックください。



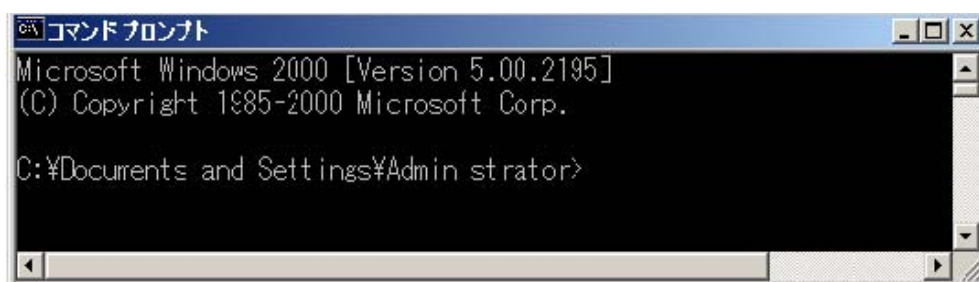
・IPアドレス: 192.168.2.aaa (※)
 ・サブネットマスク: 255.255.255.0
 ・デフォルトゲートウェイ: 192.168.2.1
 ※aaaは 1～254 の任意の数を入れてください

<SNMP/Webカード(SC20G)の設定>

- UPSに挿入されたSNMP/Webカード(SC20G)のLANポートをネットワークに接続してください。
- 次に以下の手順にしたがって、Windowsコマンドプロンプトを実行してください。
 [スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[コマンドプロンプト]



3. 以下のようなコマンドプロンプト画面が表示されます。

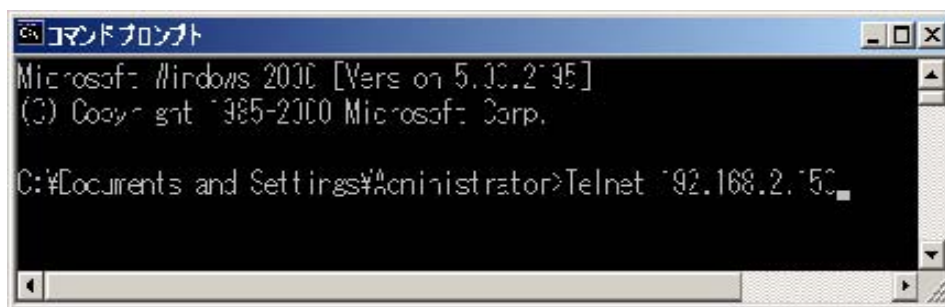


OMRON	SNMP/Webカード (SC20G)インストールガイド	
	For Ver2.x	Rev C

4. コマンドプロンプトでSNMP/Webカード(SC20G)の固有のIPアドレス(初期値:192.168.2.150)を入力してください。以下の通り入力してください。

入力例) Telnet [] 192.168.2.150 ([] はスペース)

※SNMP/WebカードのIPアドレスを上記以外に設定している場合は、そのIPアドレスを入力してください。



5. 次に、パスワード入力画面で「admin」と入力してください。

6. 以降の設定手順は、「方法 1: シリアルポート経由」の場合と同様です。(6ページ9項) 以下の画面から設定を行なってください。

```

+-----+
|           [ SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu ]           |
+-----+

Enter Password: ****

+-----+
|           [ SNMP-Web-Card Configuration Utility Main menu ]           |
+-----+

1. SNMP-Web-Card Configuration
2. UPS Parameters
3. Access Control Table
4. Trap Receiver Table
5. Reset Configuration To Default
6. Restart Agent
0. Exit

Please Enter Your Choice =>

```

OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) イnstall ガイド**

For Ver2.x

Rev C

6. SNMP/Web カード(SC20G)の設定画面表示方法

1	Web ブラウザを立ち上げてください。
2	<p>SNMP/Web カードのIP アドレスをアドレスバーに入力してください。 (例:IP アドレスが、192.168.2.150 の場合)</p> 
3	<p>SNMP/Web カードの設定用画面が表示されます。 ・画面下の[Help]をクリックすると各画面の詳細情報を確認することができます。</p> 

OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) インストールガイド**

For Ver2.x

Rev C

7. UPSシャットダウン設定

UPS のシャットダウン設定を行います。設定変更を開始するには画面右下の「設定変更」ボタンを押してください。変更終了時には「保存」ボタンを押すと変更が反映されます。

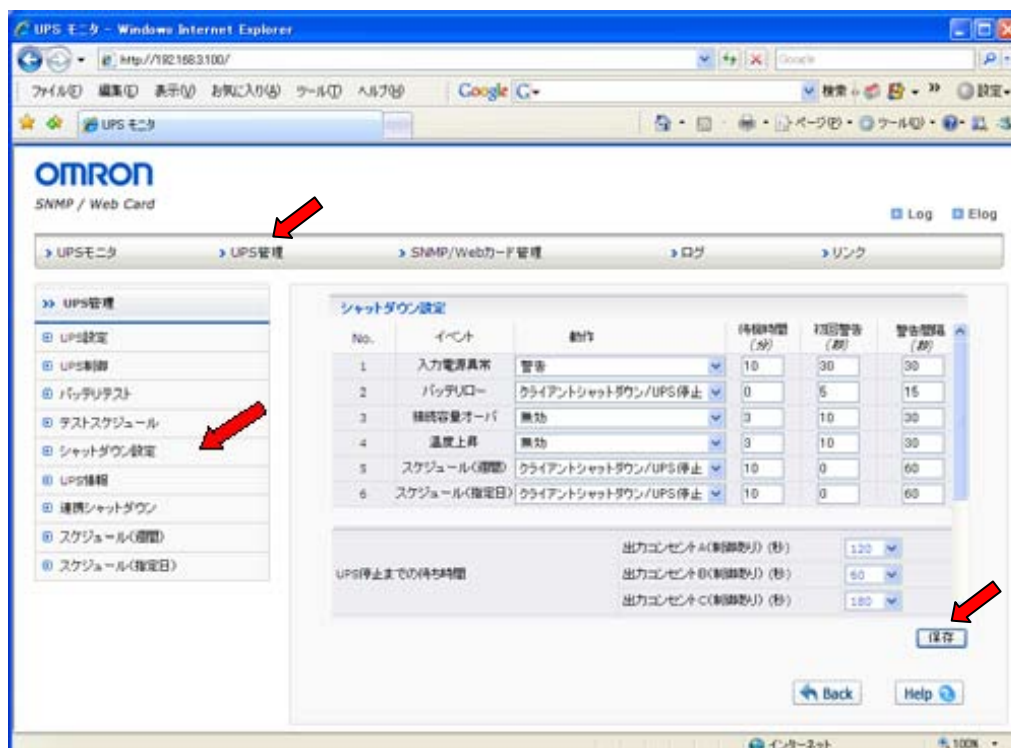
※設定変更時には、ログイン ID とパスワードを入力する必要があります。

●ログインID:OMRON (大文字)

●パスワード:admin (小文字)

■[UPS 管理]—[シャットダウン設定] メニュー

・コンピュータのシャットダウン、UPS の停止を行なう際のパラメータを設定します。



[イベント]

1	入力電源異常	入力電源の異常(停電、電圧変動等)です。
2	バッテリーロー	バッテリーの充電容量低下です。
3	接続容量オーバ	接続機器の容量が[UPS 管理]—[UPS 設定]ページの接続容量上限を越えた場合です。
4	温度上昇	UPS の内部温度が[UPS 管理]—[UPS 設定]ページの動作温度上限を越えた場合です。
5	スケジュール/週間	週間でのスケジュール運転設定時です。
6	スケジュール/指定日	指定日のスケジュール運転設定時です。

OMRON	SNMP/Web カード (SC20G) インストールガイド	
	For Ver2.x	Rev C

[動作]

1	無効	何も動作しません。
2	警告	警告メッセージをクライアントに送信します。シャットダウン・停止等を行いません。
3	クライアントシャットダウン	クライアントコンピュータにシャットダウンコマンドを送出します。
4	クライアントシャットダウン/UPS 停止	クライアントシャットダウンの後、UPS 停止を行いません。

[待機時間]

イベント発生後の待機時間を設定します。この間は設定により警告をクライアントに出します。待機時間経過後、設定によりシャットダウン動作に入ります。

[初回警告]

イベント発生後、初回警告を送信するまでの時間を設定します。

[警告間隔]

警告の送信間隔を設定します。最小値は 3 秒 です。

[UPS 停止までの待ち時間]

待機時間経過後、UPS 停止までの時間です。クライアントのシャットダウンが十分可能な時間を設定してください。なお、出力コンセント制御機能付 UPS の場合は、コンセント A/B/C 毎に設定可能です。

※出力コンセント制御機能付き UPS

BN200S/BN300S/BN100XR/BN150XR/BN240XR

BU75RW/BU100RW/BU200RW/BU300RW

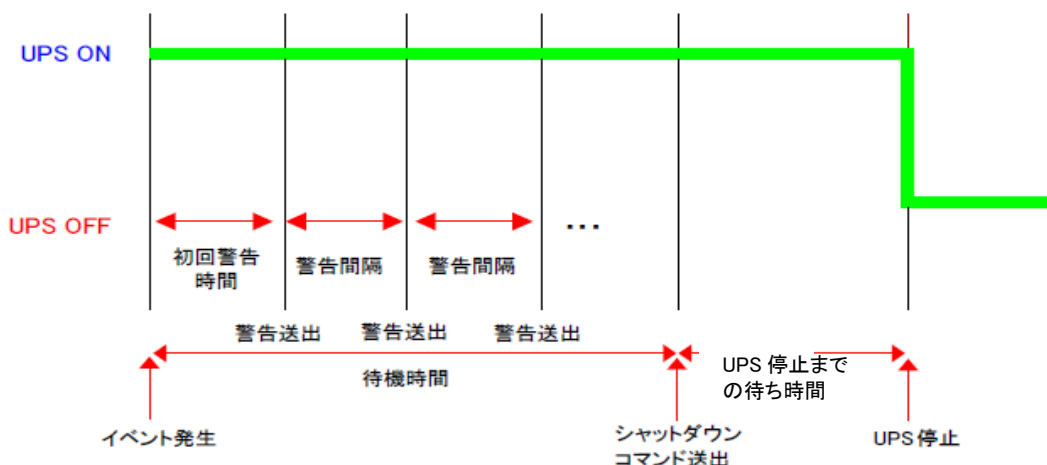
[電源復旧時の再起動]

入力電源異常で停止した場合、電源が復旧した時に UPS が再起動するか、そのまま電源 OFF 状態を保持するかを設定してください。

[UPS 起動時の出力開始遅延時間]

UPS が起動した際、出力を開始するまでの時間を設定してください。

<動作を“クライアントシャットダウン/UPS 停止”に設定した場合>



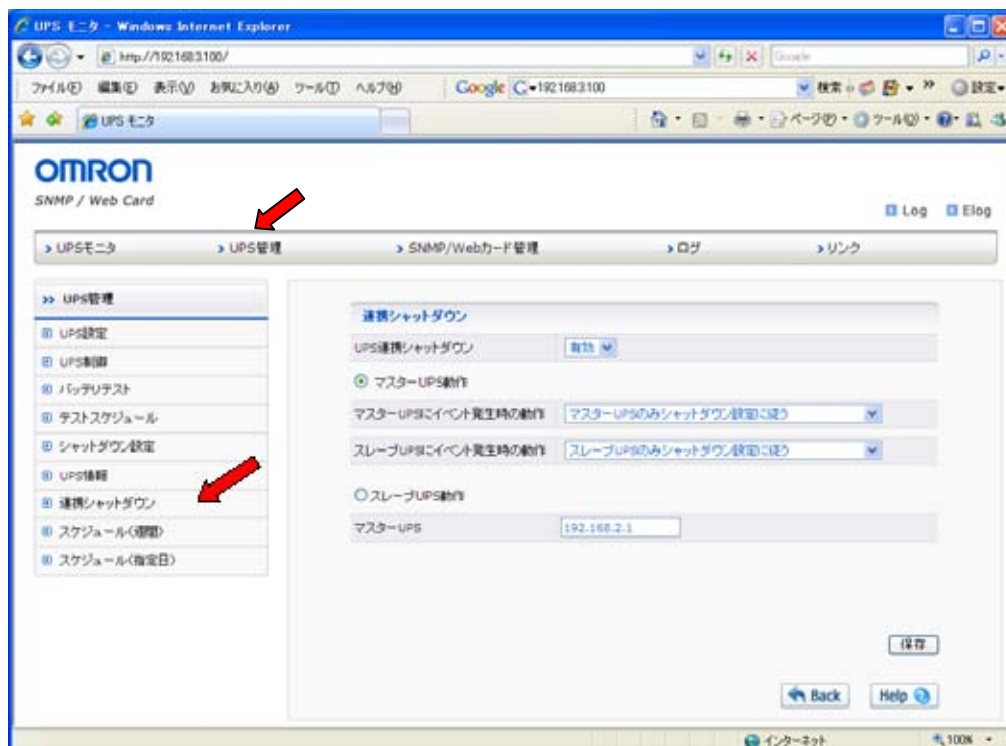
OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) イストールガイド**

For Ver2.x

Rev C

■ [UPS 管理] - [連携シャットダウン] メニュー

UPS 複数台での連携したシャットダウンを設定します。UPS とストレージをそれぞれ別の UPS でバックアップするときなどに使用します。

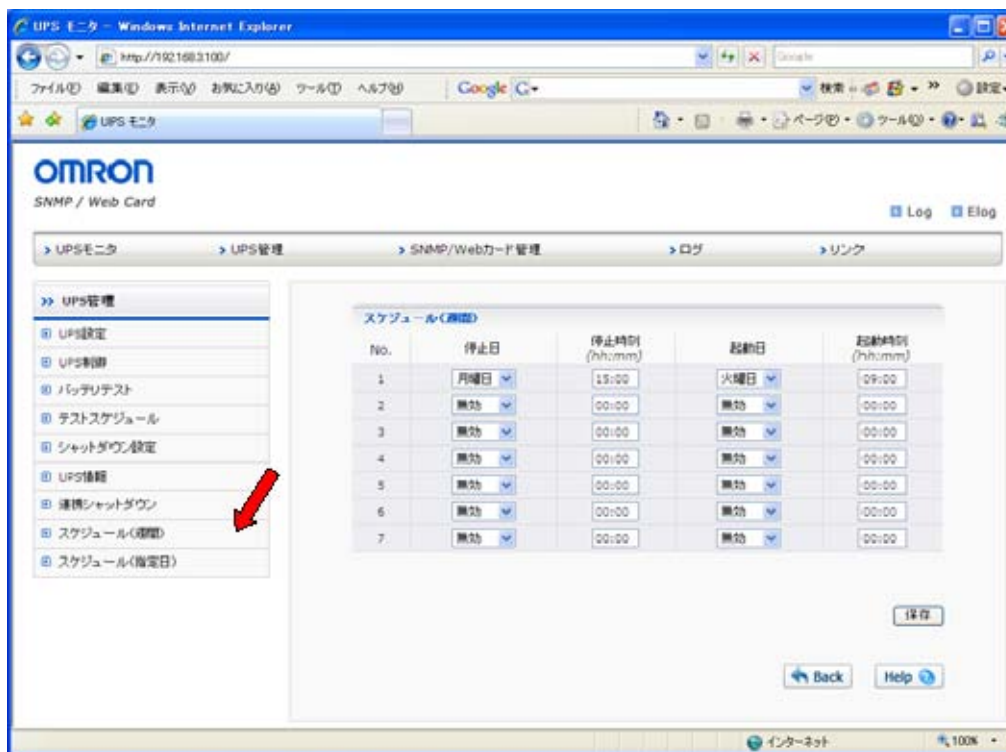


1	UPS 連携シャットダウン	UPS 連携シャットダウンの有無を設定します。
2	マスター/スレーブ UPS 動作	この UPS がマスターUPS またはスレーブ UPS のどちらとして動作するかを指定します。複数台の UPS を 1 つのグループとして連携して動作させることが可能ですが、マスターは 1 台のみです。
3	マスター/スレーブ UPS にイベント発生時の動作	いずれかの 1 台の UPS のみにシャットダウンイベントが発生したときの動作を設定します。
4	マスター/スレーブ UPS のみシャットダウン設定に従う	設定により、マスターまたはスレーブ UPS のみ停止動作に入ります。停止の際の動作はシャットダウン設定に従います。
5	マスターUPS、スレーブ UPS とともにシャットダウン設定に従う	連携関係(マスター、スレーブ関係)にある UPS 全てが停止動作に入ります。いずれの場合も停止動作はシャットダウン設定に従います。
6	マスターUPS	マスターUPS の IP アドレスを設定します。正しく設定されるとマスターUPS のクライアントテーブルに登録されます。

8. スケジュール運転設定

■ [UPS 管理] - [スケジュール(週間)] メニュー

- ・週間単位でのスケジュール設定を行ないます。
- ・本項で設定後、[UPS 管理]-[シャットダウン設定]画面で動作を決定してください。
- ・正しく設定された場合、[UPS モニタ]-[UPS 動作状態一覧]に次回 Off/On の予定として表示されます。



1	停止日	UPS を停止する日を曜日単位で設定します。
2	停止時刻	UPS を停止する時刻を設定します。
3	起動日	UPS を起動する日を曜日単位で設定します。
4	起動時刻	UPS を起動する時刻を設定します。

※設定したスケジュールをキャンセルしたい時は、[停止日][起動日]を“無効”と設定してください。

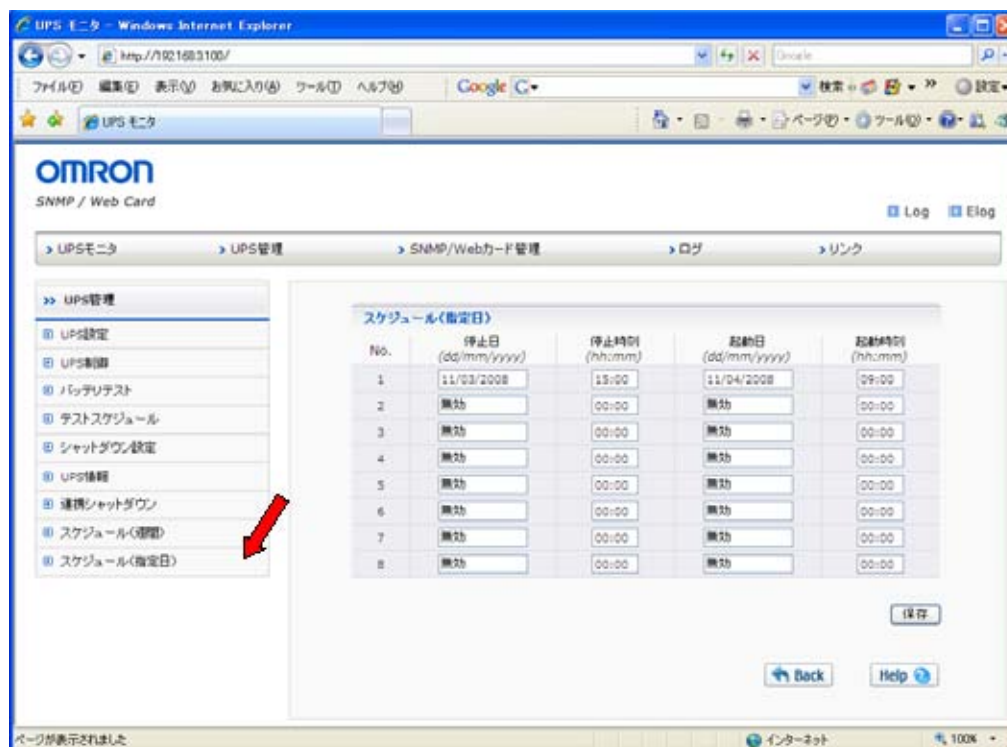
OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) インストールガイド**

For Ver2.x

Rev C

■ [UPS 管理] - [スケジュール(指定日)] メニュー

- ・特定の指定日のスケジュール設定を行いません。
- ・本項で設定後、[UPS 管理]-[シャットダウン設定]画面で動作を決定してください。



1	停止日	UPS を停止する日を設定します。
2	停止時刻	UPS を停止する時刻を設定します。
3	起動日	UPS を起動する日を設定します。
4	起動時刻	UPS を起動する時刻を設定します。

※設定したスケジュールをキャンセルしたい時は、[停止日][起動日]の欄に“無効”と入力してください。

9. スクリプトシャットダウン設定

【Ver2.20 以降の場合】

■ [SNMP/Web カード管理] - [スクリプトシャットダウン] メニュー

UPS に接続されている機器に対し LAN 経由でリモートログイン (Telnet/SSH V1/SSH V2) し、スクリプトコマンドを送信して、サーバ等をシャットダウンさせます。(サーバにシャットダウンソフトのインストールは必要ありません) スクリプトコマンドの詳細設定は“[SNMP/Web カード管理] - [スクリプトシャット設定]”で行ってください。(詳細は次項参照のこと)

※本機能を利用するには、サーバ側で「Telnet」もしくは「SSH」のサービスを有効にしておく必要があります。
 ※スクリプトシャットダウンでシャットダウンできない機器もありますので、必ず動作確認を行ってください。

UPS モニタ - Windows Internet Explorer

http://192.168.1.100/

OMRON
SNMP / Web Card

Log Elog

UPS モニタ > UPS 管理 > SNMP/Webカード管理

スクリプトシャットダウンでシャットダウンしたい機器数: 1 設定

台数を設定する。
最大8台まで登録可能

スクリプト シャットダウン設定

No.	接続機器名	IPアドレス	ユーザ名	パスワード	ユーザ
1	Fortinet 60B	192.168.1.99	admin	●	

管理者権限(root 権限)のユーザ名 & パスワードを設定する。もし管理者権限(root 権限)でリモートログインできない場合は[ユーザ名]の欄に一般ユーザ権限のユーザ名 & パスワードを設定し、合わせて次項の[ユーザ名 2]に管理者権限(root 権限)のユーザ名 & パスワードを設定する。

保存

Back Help

ページが表示されました

スタート 無題 - メモ帳 無題 - ペイント 無題 - ペイント 無題 - ペイント Uperade -- S... UPS モニタ - ... 16:17

OMRON

SNMP/Webカード (SC20G) イストールガイド

For Ver2.x

Rev C

UPS モニタ - Windows Internet Explorer

http://192.168.1.100/

OMRON
SNMP / Web Card

Log Elog

UPSモニタ > UPS管理 > SNMP/Webカード管理 > ログ > リンク

>> SNMP/Webカード管理

- 日付・時刻設定
- SNMP/Webカード設定
- SNMP/Webカード制御
- Syslog設定
- ポート番号設定
- アクセス制御
- SNMP V3 アクセス制御
- SNMPトランプ送信先
- Pingによる監視設定
- コマンド送信
- WakeOnLAN設定
- スクリプトシャットダウン
- スクリプト設定
- ユーザ機能制限

スクリプトシャットダウンでシャットダウンしたい機器数: 1 [設定]

スクリプト シャットダウン設定

ユーザ名2	パスワード2	リトライ回数	タイムアウト (秒)	スクリプト実行待ち時間 (秒)	選択した
	•	10	60	0	スク

前項の[ユーザ名]が一般ユーザ権限で設定されている場合のみ、[ユーザ名 2]の欄に管理者権限(root 権限)のユーザ名 & パスワードを設定する。

保存

Back Help

スタート 無題 - メモ帳 Uperade -- SNMP/W... UPS モニタ - Windows... 60B_script1.JPG - ペ...

UPS モニタ - Windows Internet Explorer

http://192.168.1.100/

OMRON
SNMP / Web Card

Log Elog

UPSモニタ > UPS管理 > SNMP/Webカード管理 > ログ > リンク

>> SNMP/Webカード管理

- 日付・時刻設定
- SNMP/Webカード設定
- SNMP/Webカード制御
- Syslog設定
- ポート番号設定
- アクセス制御
- SNMP V3 アクセス制御
- SNMPトランプ送信先
- Pingによる監視設定
- コマンド送信
- WakeOnLAN設定
- スクリプトシャットダウン
- スクリプト設定
- ユーザ機能制限

スクリプトシャットダウンでシャットダウンしたい機器数: 1 [設定]

スクリプト シャットダウン設定

回数	タイムアウト (秒)	スクリプト実行待ち時間 (秒)	選択したスクリプト番号	プロトコル	結果	テスト
	60	0	スクリプト 7	Telnet		実行

SSH V1/V2 または Telnet を選択する

ページの再読み込みでテスト結果を表示する。

“スクリプト設定”で登録されているスクリプト番号を選択する

設定が正しいかテストを実行する

設定を保存する。

保存

Back Help

スタート 無題 - メモ帳 Uperade -- SNMP/W... UPS モニタ - Windows... 60B_script2.JPG - ペ...

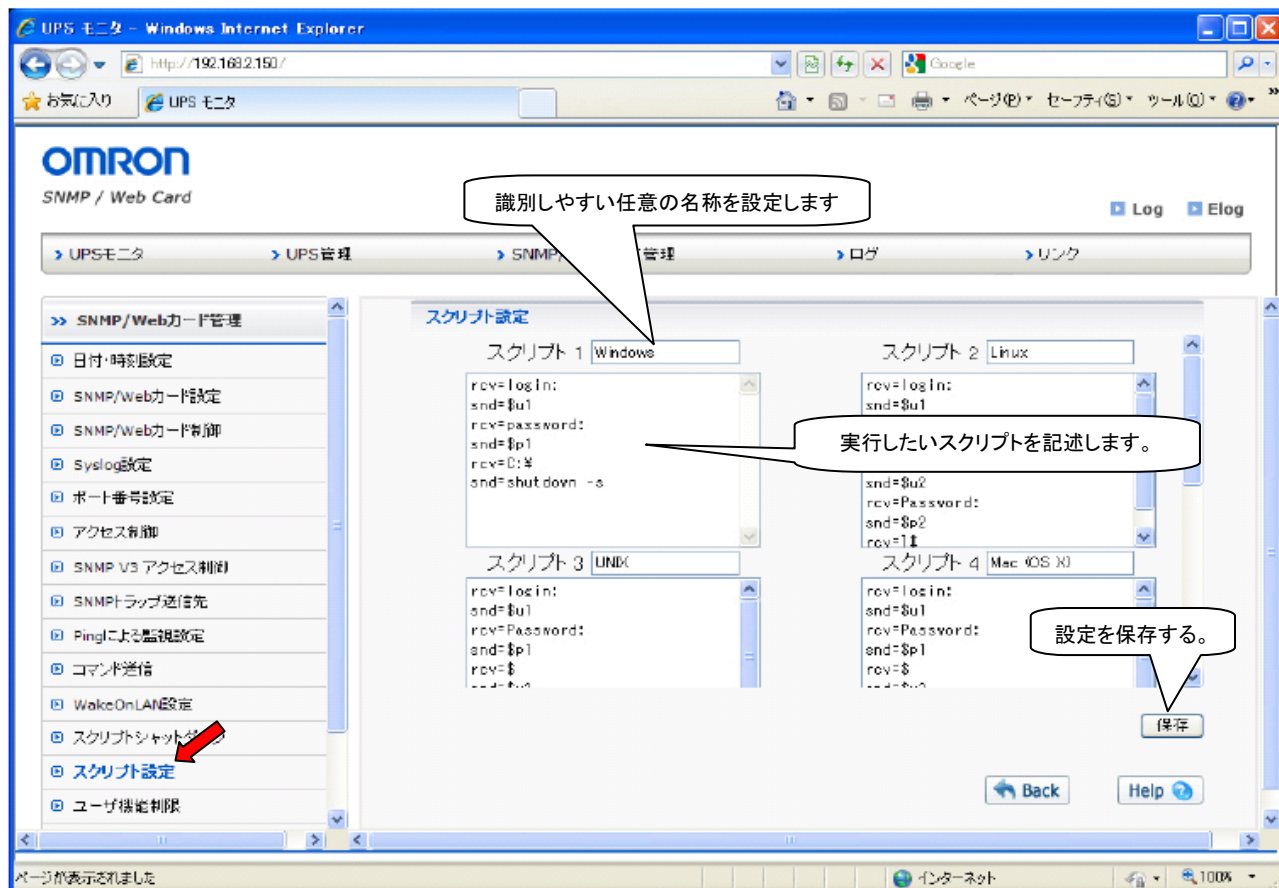
OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) インストールガイド**

For Ver2.x

Rev C

■【SNMP/Web カード管理】－【スクリプト設定】メニュー

スクリプトシャットダウン実行時に実際に送信されるスクリプトコマンドを設定します。最大8種類の機器のスクリプトを登録することができます。



【スクリプトの記述について】

下記の文法に従ってスクリプトを記述します。

記号	意味
rcv	対象機器から受信したコマンド
snd	SC20G から対象機器に送信するコマンド
\$u1	[スクリプトシャットダウン設定]の“ユーザ名”欄の設定
\$p1	[スクリプトシャットダウン設定]の“パスワード”欄の設定
\$u2	[スクリプトシャットダウン設定]の“ユーザ名2”欄の設定
\$p2	[スクリプトシャットダウン設定]の“パスワード2”欄の設定
<CR>	“エンター”キー

- 1.スクリプトの各行は、“rcv=”(コマンド受信)または“snd=”(コマンド送信)を先頭に記述してください。
- 2.スクリプトの各組はそれぞれ、1つの“rcv=”と1つの“snd=”を含みます。
- 3.1つの命令ごとに1行を使用してください。
- 4.1行あたり32バイト以下(半角で32文字)、最大で16行までです。
- 5.大文字、小文字、tab キー、space キーによる空白はそれぞれ区別されます。

OMRON	SNMP/Web カード (SC20G) インストールガイド	
	For Ver2.x	Rev C

【スクリプト設定例】

1.Windows スクリプト設定例 rcv=login: snd=\$u1 rcv=password: snd=\$p1 rcv=C:¥ snd=shutdown -s -f	2. Linux スクリプト設定例 rcv=login: snd=\$u1 rcv=Password snd=\$p1 rcv=]\$ snd=\$u2 rcv=Password: snd=\$p2 rcv=]# snd=init 0
3. UNIX スクリプト設定例 rcv=login: snd=\$u1 rcv=Password: snd=\$p1 rcv=\$ snd=\$u2 rcv=Password: snd=\$p2 rcv=# snd=shutdown -y -i0 -g10	4. Mac スクリプト設定例 rcv=login: snd=\$u1 rcv=Password: snd=\$p1 rcv=\$ snd=\$u2 rcv=Password: snd=\$p2 rcv=# snd=halt
5. Avaya G450 設定例 rcv=login: snd=\$u1 rcv=Password: snd=\$p1 rcv=Enter your terminal type snd=<CR> rcv=> snd=stop -h -f	6. NetApp FAS2020 設定例 rcv=login: snd=\$u1 rcv=Password: snd=\$p1 rcv=root logged in snd=<CR> rcv=> snd=halt
7. Fortinet 50B/60B/80C 設定例 rcv=login: snd=\$u1 rcv=Password: snd=\$p1 rcv=# snd=execute shutdown rcv=Do you want to continue? (y/n) snd=y	8. Symantec SB8360 設定例 rcv=login: snd=\$u1 rcv=Password: snd=\$p1 rcv=> snd=shutdown

【シャットダウンコマンド例】

- Windows: “shutdown -s -f”
- Linux: “halt”、“init0”
- Mac: “halt”
- Unix: “shutdown -y -i0 -g10”

OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) イストールガイド**

For Ver2.x

Rev C

【Ver2.00/Ver2.10 の場合】**■ [SNMP/Web カード管理] - [スクリプトシャットダウン] メニュー**

UPS に接続されている機器に対し LAN 経由でリモートログイン (Telnet/SSH V1) し、スクリプトコマンドを送信して、サーバ等をシャットダウンさせます。(サーバにシャットダウンソフトのインストールは必要ありません)

※本機能を利用するには、サーバ側で「Telnet」もしくは「SSH V1」のサービスを有効にしておく必要があります。

※スクリプトシャットダウンでシャットダウンできない機器もありますので、必ず動作確認を行ってください。

【スクリプト例】

	Telnet	SSH V1
Windows	shutdown -s -f	非対応
Linux (RHEL5)	/sbin/halt	/sbin/halt
Sun OS	/usr/sbin/halt	/usr/sbin/halt
Mac	/sbin/halt	/sbin/halt

台数を設定する。

スクリプトシャットダウンでシャットダウンしたい機器数: 1 設定

No.	接続機器名	IPアドレス	ユーザ名	パスワード
1	T2000	192.168.3.100	omron

管理者権限(root 権限)のユーザ名 & パスワードを設定する。もし管理者権限(root 権限)でリモートログインできない場合は[ユーザ名]の欄に一般ユーザ権限のユーザ名 & パスワードを設定し、合わせて次項の[ユーザ名 2]に管理者権限(root 権限)のユーザ名 & パスワードを設定する。

保存 テスト

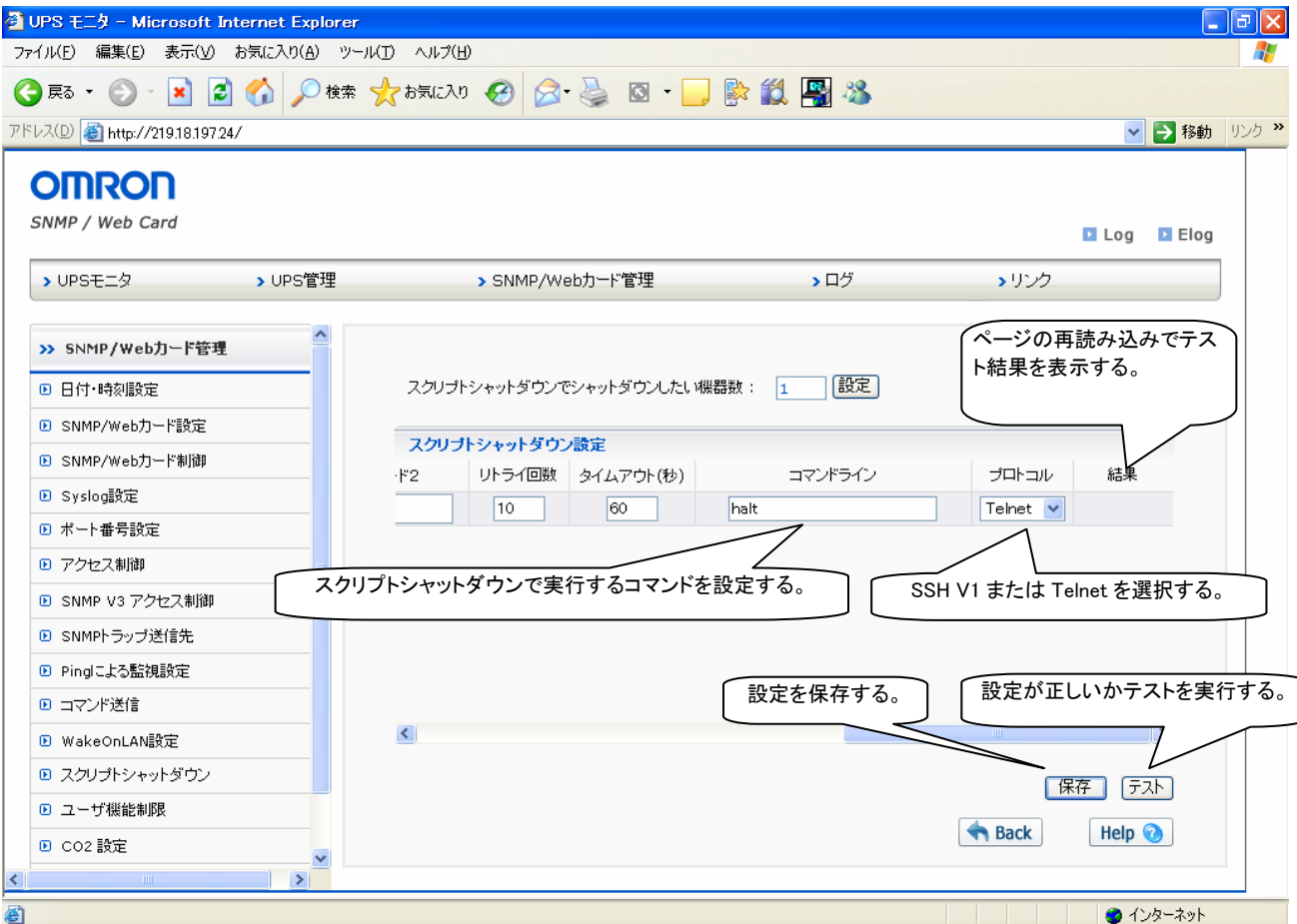
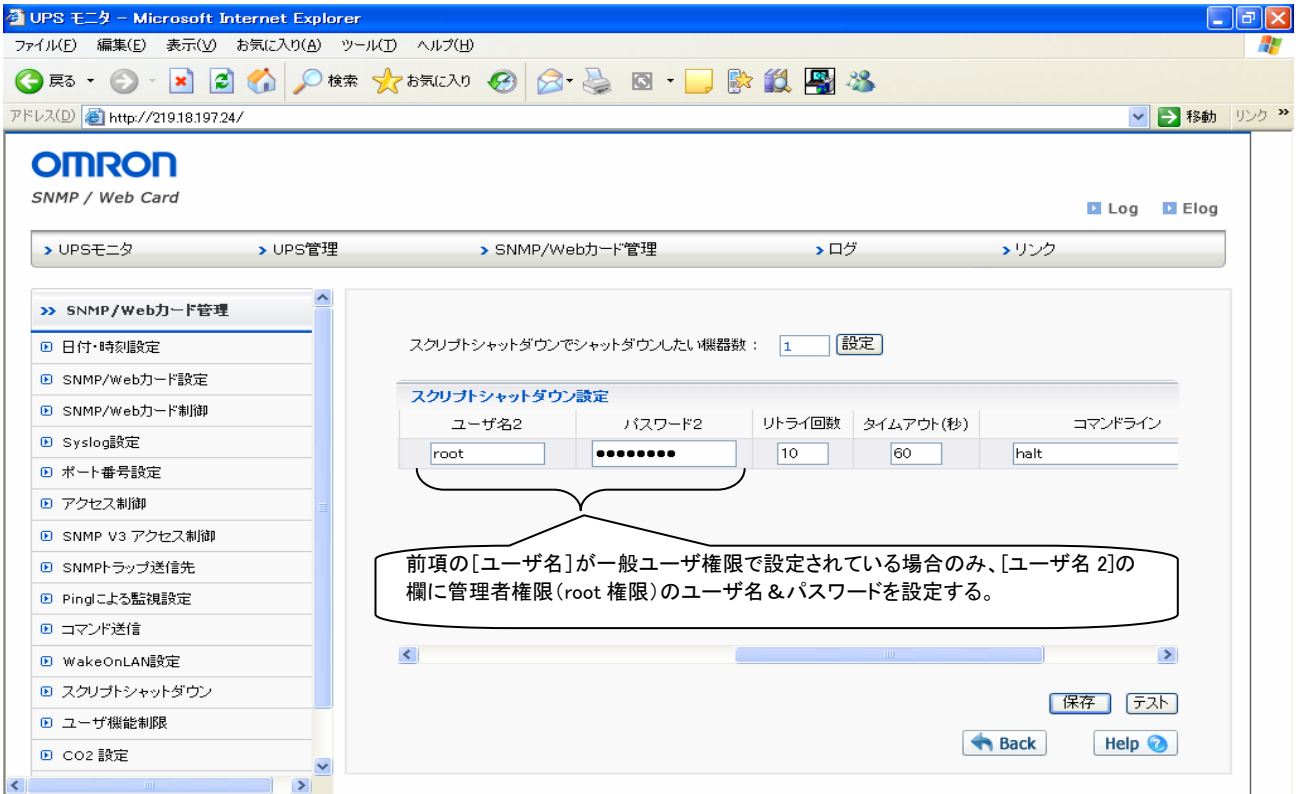
Back Help



SNMP/Webカード (SC20G)インストールガイド

For Ver2.x

Rev C



OMRON**SNMP/Webカード (SC20G)インストールガイド**

For Ver2.x

Rev C

10. シャットダウン動作の確認

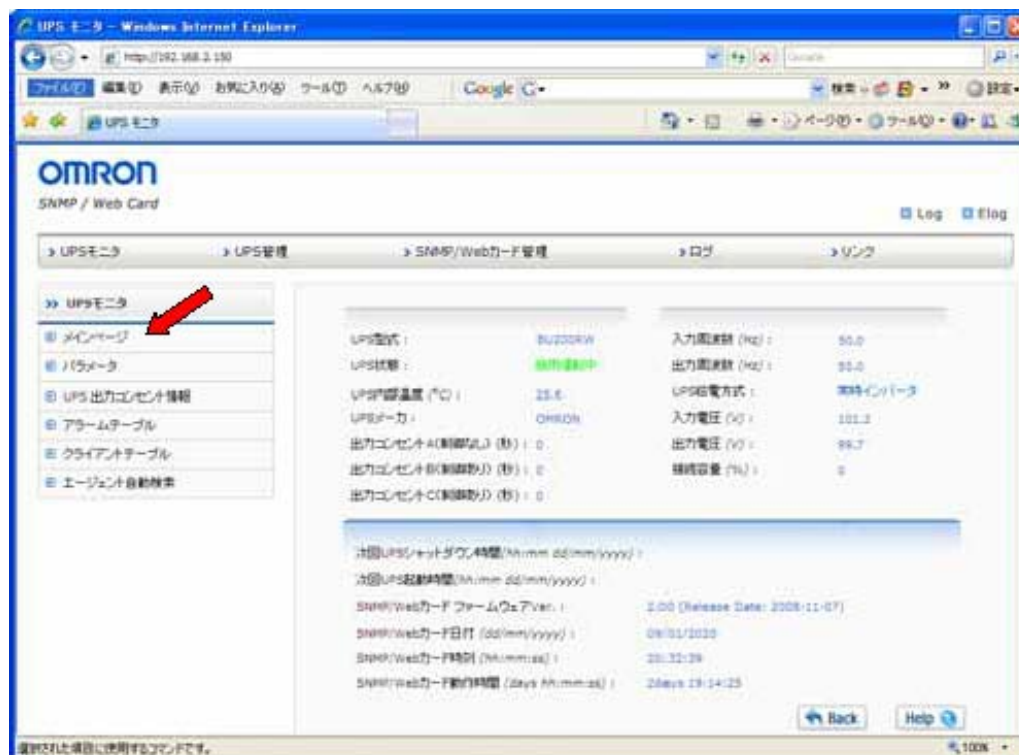
ここでは次の手順でシャットダウン動作が実行されることを確認します。

※下記の確認に入る前に、「PowerAct Pro スレーブエージェント」のインストール作業を完了させておいてください。スレーブエージェントのインストール方法については別紙のインストールガイドを参照ください。

1. SNMP/Webカードの[UPSモニター]－[メインページ]画面を表示した状態で、UPSの電源入力プラグをACコンセントから抜きます。
2. UPSがバックアップ状態になり、[メインページ]画面の「UPS状態」が[商用運転中]から[バックアップ中]に変化し、入力電圧 0V、入力周波数が 0Hzになります。
3. 電源入力プラグを抜いてから約30秒後に[入力電源異常 30秒後にシャットダウンを開始します]とメッセージが表示されます。
4. 上記メッセージが表示されてから約 30 秒後にシステムシャットダウンが開始され、システムが自動終了します。
5. システムシャットダウンが開始されてから約 3 分後に UPS が自動的に切れます。コンピュータに電力が供給されなくなります。
シャットダウンに必要な時間調整は、[UPS 管理]－[シャットダウン設定]を選択して[UPS 停止までの待ち時間]を設定してください。
6. UPS が自動的に切れたことを確認してから、UPS の電源入力プラグをAC100Vのコンセントに接続します。自動的にUPS が起動しコンピュータへ電力が供給されます。このときコンピュータの電源が自動的に入ります。なお、コンピュータの機種によってはコンピュータの電源が入らない場合があります。この場合は、コンピュータの電源スイッチを手動で入れて、コンピュータの電源を入れてください。

以上でシステムシャットダウン動作確認は終了です。

【注意】上記操作手順の動作時間は、設定がデフォルト値の場合です。



OMRON**SNMP/Web カード (SC20G) イnstall ガイド**

For Ver2.x

Rev C

【参考情報】

・コンピュータの電源が自動的に起動しない場合は、コンピュータの BIOS 設定で、「入力電源回復後のシステム起動」の設定項目(例: Restore On AC/Power Loss)を選択し、「入力電源回復後のシステム起動する」(例: Power On)に設定変更してください。なお、ご使用されるコンピュータによって、BIOS の設定方法や表示される項目が異なります。ご使用されるコンピュータの取扱説明書をごらんいただくか、コンピュータのサポートセンターへお問い合わせください。

・入力電源回復後やスケジュール運転(停止/起動)時にコンピュータを自動的に起動させるシステムを検討されている場合は、次のような条件を満足するコンピュータを選定してください。入力電源が供給された時の動作については、ご使用されるコンピュータの取扱説明書をご覧いただくか、コンピュータのサポートセンターへお問い合わせください。

【条件】

入力電源が供給されるとコンピュータの電源スイッチを押さなくてもコンピュータが起動すること。

その他の詳細な設定等については、SNMP/Webカード取扱説明書(詳細設定編)をご参照ください。